Superfund
RAINBOW ALL SEASONS

サブファンド・レインボー・オールシーズンズ
ゴールド円クラス / 円ヘッジ有クラス
Monthly Report

2026年9月30日

■運用実績

※2020年1月運用戦略変更後から

サブファンド・レインボー・オールシーズンズ・ゴールド円クラス

NAV： 198.17 円　　純資産総額 1,005 百万円

サブファンド・レインボー・オールシーズンズ・ゴールド円クラス 騰落率						
期間	1ヵ月	3ヵ月	年初来	1年	3年	設定来※
騰落率	-7.71%	-13.75%	-1.31%	23.29%	204.27%	235.82%

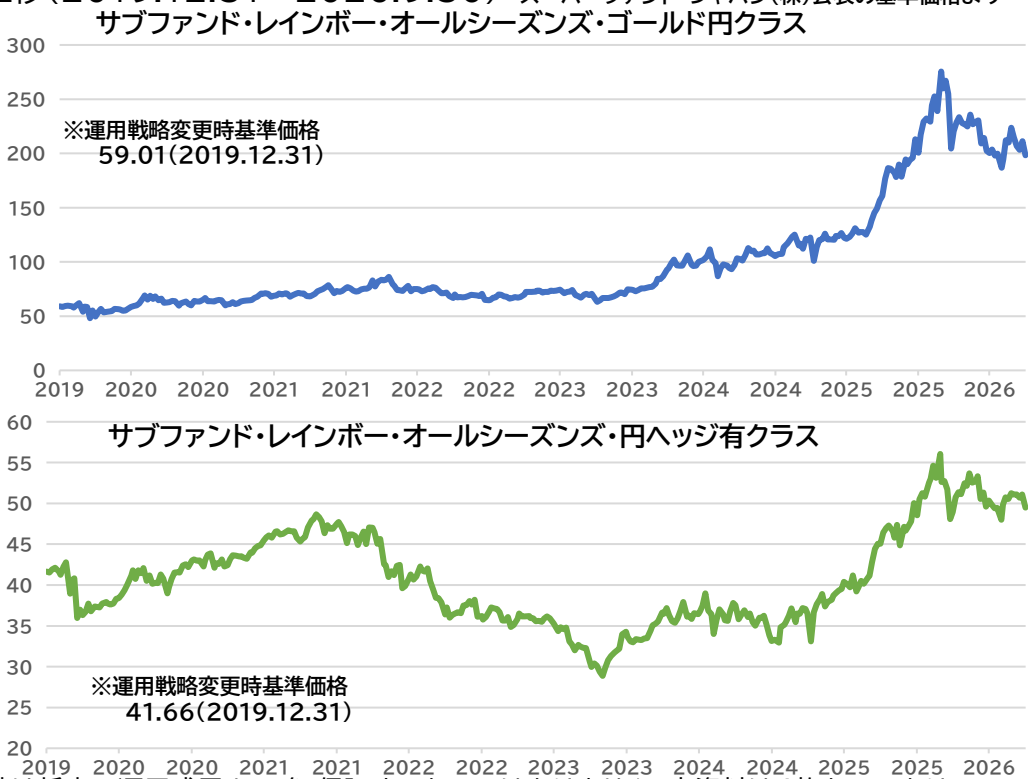
サブファンド・レインボー・オールシーズンズ・円ヘッジ有クラス

NAV：49.49 円　　純資産総額 76 百万円

サブファンド・レインボー・オールシーズンズ・円ヘッジ有クラス 騰落率						
期間	1ヵ月	3ヵ月	年初来	1年	3年	設定来※
騰落率	-3.11%	-1.75%	1.96%	9.83%	61.78%	18.80%

■基準価格推移（2019.12.31～2026.9.30）

スーパーファンド・ジャパン(株)公表の基準価格より



過去の運用実績は将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。本資料は4枚ものであり、最終頁の重要事項/投資目的及びご投資にかかる主なリスクをご確認ください。お申込みの際には、投資信託説明書(目論見書)などで必ず詳細をご確認の上、ご自身でご判断ください。

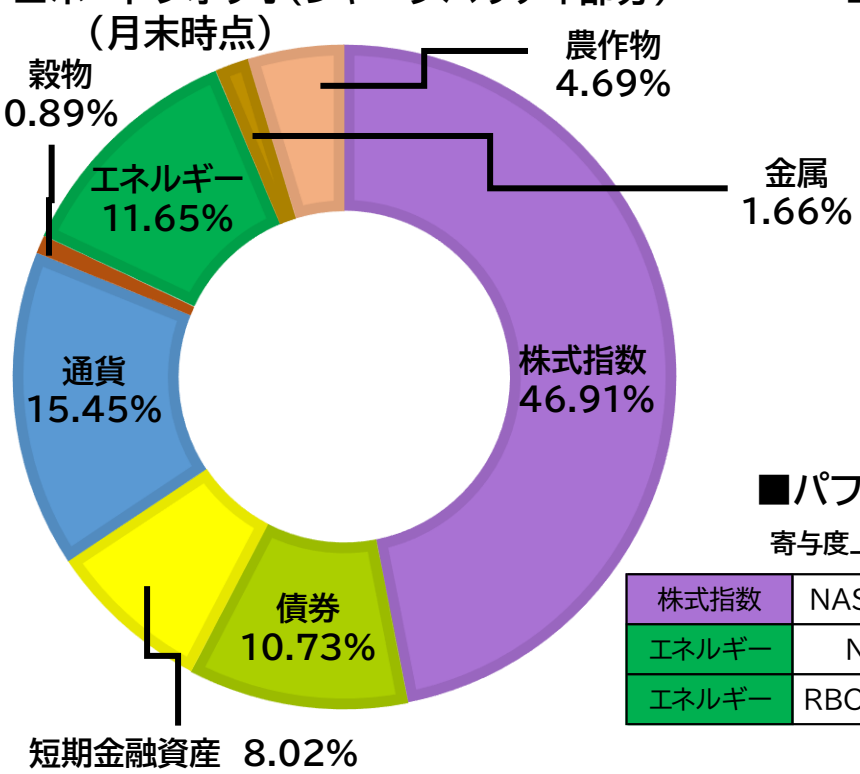
SUPERFUND INVEST BETTER

Superfund
RAINBOW ALL SEASONS

サブファンド・レインボー・オールシーズンズ
ゴールド円クラス / 円ヘッジ有クラス
Monthly Report

2026年9月30日

■ポートフォリオ（シャープパリティ部分）（月末時点）



■各資産の月間パフォーマンス

株式指数	-1.68%
債券	-1.02%
短期金融資産	-0.06%
通貨	0.31%
穀物	-0.45%
エネルギー	1.36%
金属	-1.08%
農産物	-0.42%

■パフォーマンス月間寄与ランキング

寄与度上位

株式指数	NASDAQ100
エネルギー	NY 原油
エネルギー	RBOB ガソリン

寄与度下位

株式指数	NYダウ
債券	米国長期国債
金属	COMEX 金

※上記各データはSUPERFUND ASSET MANAGEMENT GMBHより取得

■ファンドの特色

1）マスターファンドを通じて、オールシーズンズ戦略による資産分散投資を行います。
マスターファンドは、リスク・リターン・レシオが最大となる市場セグメントをポートフォリオ内で最も重くウェイト付けするシャープパリティ戦略を採用し、株式指数・債券・商品（貴金属等）・通貨・現預金に資産分散投資を行います。さらに相場状況に応じ、トレンド・フォロー戦略を組み合わせることにより、信託財産の成長を目指します。
※リスク・リターン・レシオとは、投資家がどれだけのリスクを取ってどれだけのリターンを得ることができるかを数値化したもの。

2）定量分析を行い、機動的なリバランスを行います。
株式・債券・商品市場への資産分散投資を行うシャープパリティ戦略と、マーケット環境に応じたトレンド・フォロー戦略の比率調整は、独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用及び調整されます。

3）円（ヘッジ有）・クラスとゴールド円・クラスの2つのコースから、選択できます。
インフレヘッジに効果のある、金価格に連動するコースの選択が可能です。

過去の運用実績は将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。本資料は4枚ものであり、最終頁の重要事項/投資目的及びご投資にかかる主なリスクをご確認ください。お申込みの際には、投資信託説明書（目論見書）などで必ず詳細をご確認の上、ご自身でご判断ください。

SUPERFUND INVEST BETTER

Superfund
RAINBOW ALL SEASONS

サブファンド・レインボー・オールシーズンズ
ゴールド円クラス / 円ヘッジ有クラス
Monthly Report

2026年9月30日

スーパーファンド・ジャパン：サブファンド レインボー・オールシーズンズ お申込メモ

ファンド名称	スーパーファンド・ジャパン サブファンド：レインボー・オールシーズンズ
形態	記名式無額面受益証券（オープン・エンド型）
クラス	円（ヘッジ有）・クラス、ゴールド円・クラス
発行日	お申込時に発行価格で発行された受益証券は、最終的に、当該発行日に係る評価日現在における当該クラスの1口当たりの純資産価額により、当該評価日に発行されるものとなります。
発行価格	円（ヘッジ有）・クラス（1口100円）、ゴールド円・クラス（1口100円）
申込単位	最低投資口数 5,000口（500,000円）以上、100口（1口100円）単位 但し、月末最終評価日のお申込においては、最低投資口数1,000口（100,000円）とします。
申込期間	2026年7月1日から2027年6月30日迄（申込期間は、有価証券届出書の提出により毎年更新されます）
申込締切期日	各評価日（週次）の2ファンド営業日前まで
購入代金	投資者は、お申込締切日である各評価日（週次）の2ファンド営業日前までに、申込金（申込手数料含む）をご送金いただきます。

資料請求はこちら

申込評価日等参考例

お申込締切日 X−2営業日	評価日 X	基準価額公表予定日
2026/10/28(水)	2026/10/30(金)	2026/11/11(水)
2026/10/30(金)	2026/11/3(火)	2026/11/13(金)
2026/11/6(金)	2026/11/10(火)	2026/11/20(金)
2026/11/13(金)	2026/11/17(火)	2026/11/30(月)

祝日等により、日程が変更されることがあります。詳細は、お問合せください。

■ サブファンド：レインボー・オールシーズンズ （当ファンド）のレベルにおける手数料及び報酬等

申込手数料	申込金額に3.30%（税抜3%）の申込手数料率を乗じた額		
買戻手数料	受益証券の買戻請求が当初の申込時から12ヶ月以内になされた場合または強制買戻しが当ファンドによってなされた場合、当ファンドより当該買戻しを請求された受益者に対して、管理会社と協議した受託会社の裁量により、換金（買戻）価額の2%相当の換金（買戻）手数料が課される場合があります。この場合、換金された手数料相当額は当ファンドの資産として留保されます。		
代行協会員報酬	純資産価額の年率0.1%	事務管理報酬	サブファンドにつき年間約5,400米ドル
販売会社報酬	純資産価額の年率0.6%	事務管理報酬	サブファンドにつき年間11,000米ドル

■ ケイマン籍マスターファンドのレベルにおける手数料及び報酬等

管理報酬	純資産価額の年率1.0%	事務管理報酬	分別ポートフォリオにつき年間29,400米ドル
成功報酬	純資産価額の増加額のうち、20%（但し、ハイウォータマーク方式を適用）		

過去の運用実績は将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。本資料は4枚ものであり、最終頁の重要事項/投資目的及びご投資にかかる主なリスクをご確認ください。お申込みの際には、投資信託説明書（目論見書）などで必ず詳細をご確認の上、ご自身でご判断ください。

SUPERFUND INVEST BETTER

Superfund
RAINBOW ALL SEASONS

サブファンド・レインボー・オールシーズンズ
ゴールド円クラス / 円ヘッジ有クラス
Monthly Report

2026年9月30日

重要事項/投資目的： 外国籍公募投資信託:スーパーファンド・ジャパン サブファンド:レインボー・オールシーズンズ（以下「当ファンド」）は、価格変動性を伴う金融商品です。当ファンドは、マスターファンドへの投資を通じて、実質的には主として株式市場に上場された個別銘柄に投資しますので、これらの価格変動等により、当ファンドの1口当たりの純資産価額が投資元本を割り込む場合があります。当ファンドの運用による損益は、すべて投資家（受益権者）の皆様に帰属します。投資信託は金融機関の預金と異なり、預金保険制度の対象になるものではありません。

当ファンドは、投資するマスターファンド（その分別ポートフォリオ）が、その資産を直接市場で運用します。同マスターファンドの主な目的は、先物及び／又は先渡契約のレバレッジ取引を通じて資産増加を達成することです。マスターファンドは、主にシャープパリティ戦略を採用することによりその目的達成を追求します。シャープパリティ戦略とは、リスク・リターン・レシオが最大となる市場セグメントをポートフォリオ内で最も重くウェイト付けするロングオンリーのリスクパリティ戦略です。株式、債券、商品市場へのバランス投資を行うシャープパリティ戦略は、スーパーファンドにより独自開発されたコンピューターによる完全自動化トレーディングシステムにより運用されます。投資戦略を構成する一つの要素として、投資顧問会社はすべて又は一部の投資ポートフォリオにつき、リスクパリティ戦略を利用することができます。シャープパリティ戦略は、相関性のない投資を組み合わせるかたちのロングオンリー戦略を用います。マスターファンドの分別ポートフォリオは、将来的に、投資における市場リスクを減らすために別の手法を用いる場合があります。マスターファンド投資顧問会社がこのシャープパリティ戦略をどの程度利用するかは市場の状況によって異なります。 さらに、マスターファンド投資顧問会社は、他の戦略を、限られた範囲内で取り入れる場合があり、こうしたその他の戦略では、先物及び／又は先渡契約を空売りする場合もあります。マスターファンド投資顧問会社は、独自の完全自動化トレーディングシステムを使用して取引を決定します。このシステムは、世界各地の市場のテクニカル指標を常に監視し、売買シグナルを自動的に生成します。 当該取引システムは、市場が常に効率的又はランダムであるとは限らず、実際に生じてきたパターンやトレンドを追うことで利益を得られるようになるほど、特定の方向に一定期間動き続ける傾向があるという原則に基づいています。当該システムはテクニカル分析を用い、市場におけるこうした動きを特定し、これらの動きに基づいて取引シグナルを生成します。当該システムは、マスターファンドの分別ポートフォリオによって取引される市場に関して取ることができるポジションの中から、他の市場、先物及び通貨よりも高い利益を生み出す可能性のあるトレード及びポジションを通知するように設計されています。各システムは、現在及び過去の価格、移動平均、トレンドライン、回帰及びチャネルブレイクアウト、フィボナッチ・リトレースメント・レベル、ボリンジャーバンド、相対強度指数インジケーター、並びに分析時の移動平均収束／拡散パターンのうち1つ又は複数を用いることができます。リスクを監視し、特定された動きを検証するため、ボラティリティとボリュームの指標も使用されます。

ご投資にかかる主なリスクについて

- 価格変動リスク：様々な要因による株式市場及び株式個別銘柄の変動を受けて、当ファンドの純資産価額は短期的または長期的に大きく下落し損失が生じるおそれがあります。特に、いわゆるIT分野に対するマーケット環境や暗号資産の価格変動を要因として、純資産価額の大きな変動が起こる可能性があります。
- 金利リスク：金利の下落により受け取る金利収入が減少、また、金利の上昇により保有する公社債の価格が下落する可能性があり、このような金利変動の影響を受けて純資産価額が下落し、損失が生じるおそれがあります。
- 信用リスク：組入公社債の発行体等の経営・財務状況の変化等により、利金を支払えなくなったり、償還が予定通りに行われなかったりすることで、純資産価額に損失が生じるおそれがあります。
- 為替リスク：当ファンドのサブファンドは円建て及び米ドル建てです。また、円もしくは米ドル以外の外貨建資産に投資する場合もあり、当該外貨の為替レートの変動により基準価額が下落し、投資元本を割込むことがあります。
- その他のリスク：市場及び経済状況の悪化、又は税金その他の法令若しくは会計基準の不利な変更は、当ファンドの投資並びに受益証券を所有することによる価値及びその結果に悪影響を及ぼすことがあります。

本資料は、スーパーファンド・ジャパンの代行協会員が作成したものであり、金融商品取引法に基づく法定の開示資料ではありません。本資料に記載されている情報は、信頼性が高い情報源よりまとめられたものですが、情報に関する正確性、完全性、信頼性を保証するものではなく、将来の運用成果、市場環境の変動等を保証するものでもありません。また、シミュレーション結果による指数は分析時の見解に基づいたものであり、これらの指数が変更されても本資料を再発行する義務はありません。本資料に記載されている情報等の利用により生じた損害等に対し、当社は一切責任を負いません。当ファンドのお申込みをご検討の際には、必ず目論見書などの詳細をご確認いただき、お客様ご自身でご判断ください。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求 又は その他お問い合わせ先

代行協会員兼販売会社
スーパーファンド・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第98号
加入協会 日本証券業協会 日本投資者保護基金

又は、スーパーファンド・ジャパン株式会社を所属証券会社とする金融商品仲介業者へお問い合わせください。

SUPERFUND INVEST BETTER